

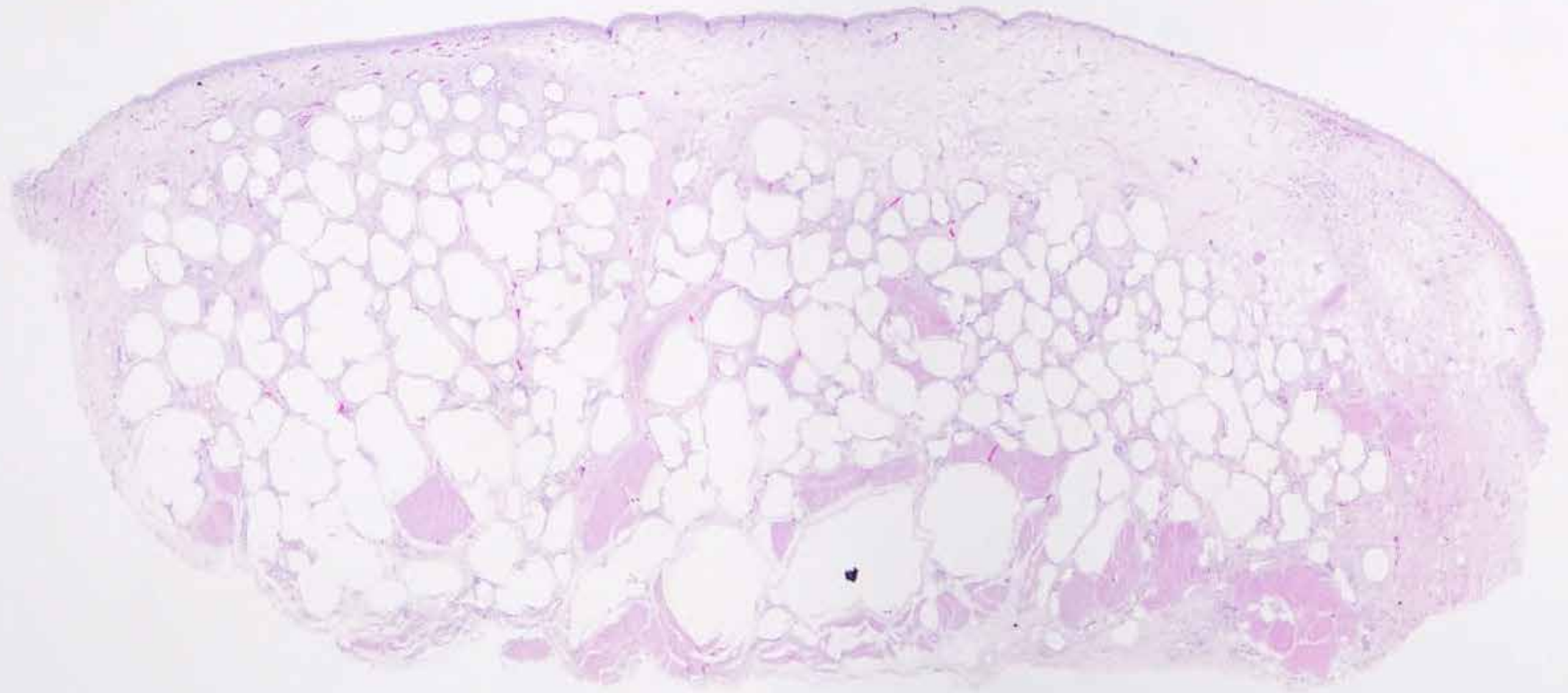
2013-1-2 イヌの膀胱

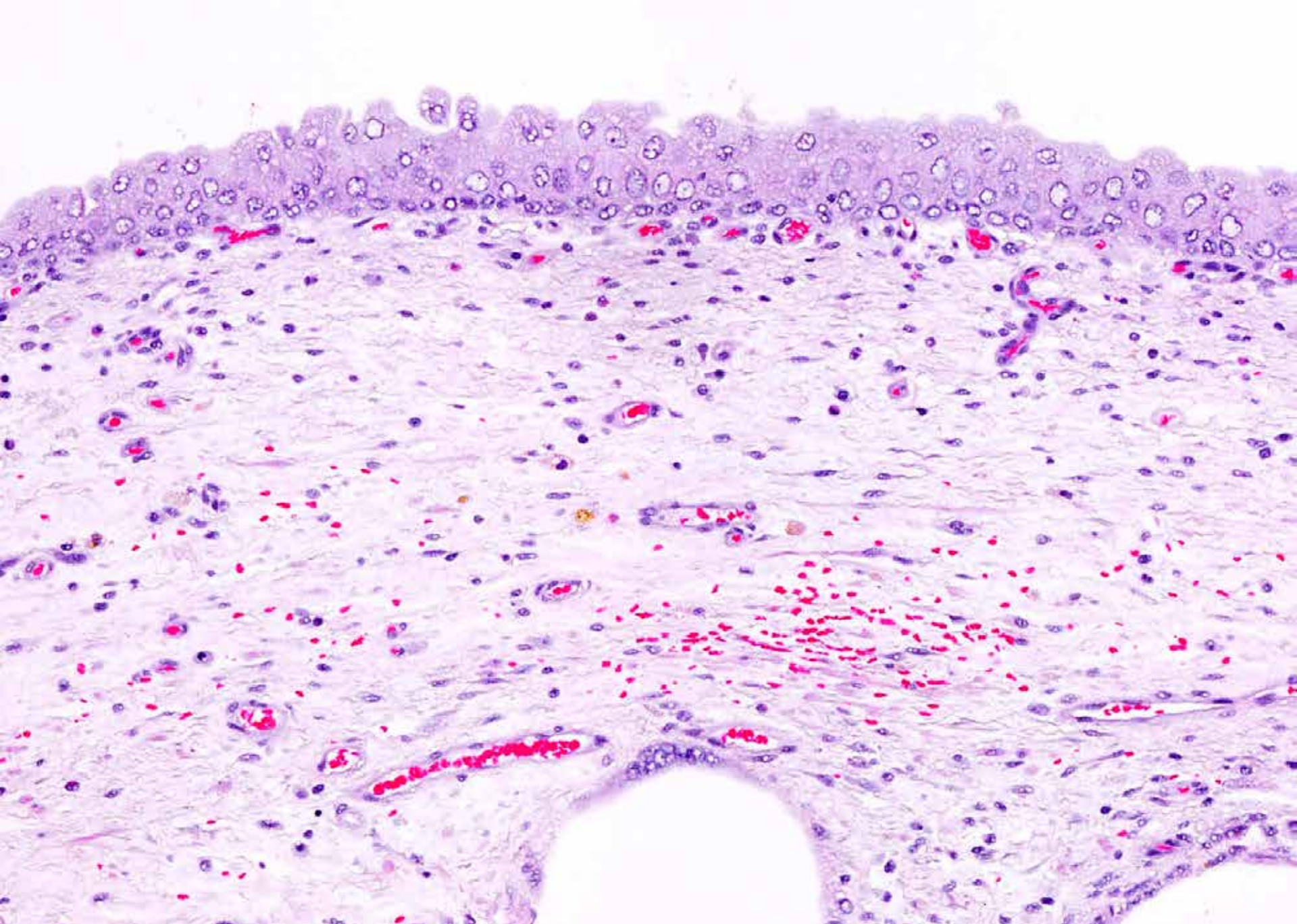
提出機関：バージニア工科大学

患畜：イヌ（アメリカン・スタッフォードシャー・テリア）
10歳齢 去勢

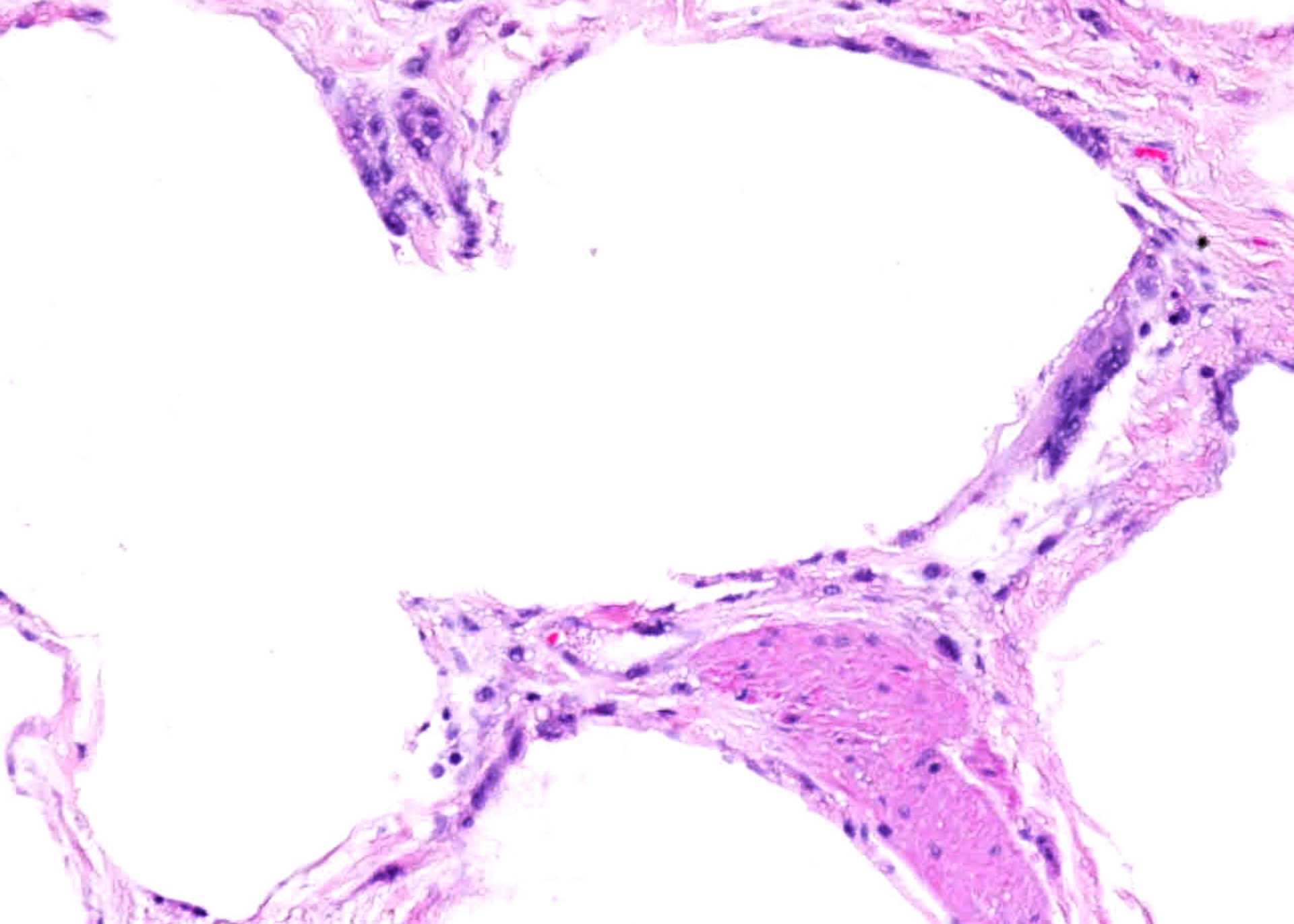
病歴：膀胱腫瘍、血便、吐血

肉眼所見：膀胱は1cm厚で、膀胱壁の気腫
粘膜に0.5-1.0cmの赤斑が多発





粘膜上皮下の水腫、出血、炎症細胞浸潤



含気領域周囲で見られた多核巨細胞

【提出者の診断】

膀胱：気腫性膀胱炎

Urinary bladder : Emphysematous cystitis.

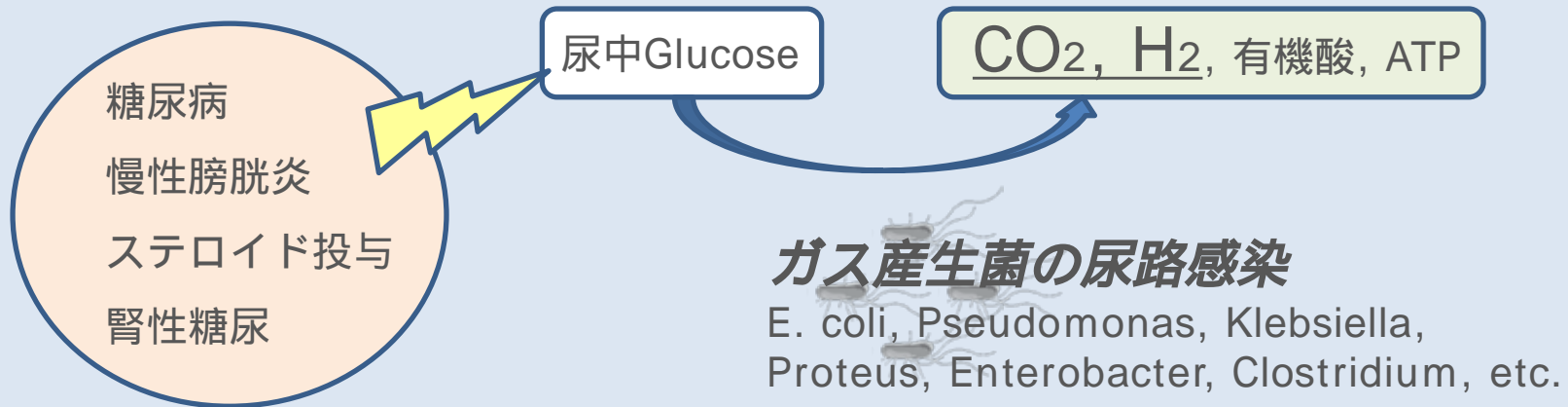
【JPCの診断】

膀胱：気腫、全層性、多発性から融合性、顕著。
軽度肉芽腫性、リンパ-形質細胞性膀胱炎、および
粘膜下出血、水腫を伴う。

Urinary bladder : Emphysema, transmural, multifocal to coalescing, marked, with mild granulomatous and lymphoplasmacytic cystitis, and submucosal hemorrhage and edema.

【提出者のコメント】

膀胱の気腫はヒト、イヌ、ウシ、ネコで報告されている



【集会でのコメント】

糖尿病以外に尿糖がみられる原因として

【イヌのファンコニ様症候群】



- ・バセンジーで報告されている、遺伝性の近位尿細管の異常
- ・GLUT2 (グルコース転移蛋白ファミリー) の異常による

【原発性腎性糖尿】

- ・ノルウェイジアン・エルクハウンドで報告のある遺伝性疾患
- ・SGLT2 (ナトリウム-グルコース共輸送体ファミリー) の異常による

尿糖は、血中へのグルコース投与によりウシでも生じる

【集会でのコメント】

その他の気腫性病変など	要因	
壊死性出血性筋炎 気腫性筋炎	C. chauvoeiなどの 感染	 <p>Veterinary Pathology Forum</p>
肺気腫	努力性呼吸など	 <p>http://www.vet-1.org/</p>
皮下気腫	気管、気管支、肺の 外傷など	
腸気泡症		主に豚でみられる
死産胎子にみられる気腫		反芻獣でよくみられる
死後のガス産生		細胞反応が認められない